

放課後子ども教室だよ

あだち地域子ども教室訪問

子ども教室充実のために

あだち地域子ども教室は、「社会全体で子どもを守り育てていく」という趣旨を踏まえ、地域で子どもたちを見守ることができるような、地域教育力活性化に向けた総合的な取り組みを行い、子どもたちにとって安全で安心して過ごせる居場所をつくることを目的としています。平成 25 年度には、優れた「地域による学校支援活動」推進にかかる文部科学大臣表彰を受けました。

あだち地域こども教室

二本松市（9月2日）

あだち地域こども教室は、平成16年度に放課後の子どもたちの安心・安全な居場所作りとして開設され、12年目を迎えました。安達公民館の和室・集会室・軽運動場を活動場所としており、安達地域の小学1年生から6年生までが対象です。毎年参加希望者が多く、活動場所の都合上50名という定員を設けています。受付当日の朝は開始時間前に行列ができ、その日のうちに定員に達する状況です。



毎週水曜日の活動では、来館後すぐに学校の宿題や公民館で作成したプリントを用いて学習します。地域の大学生がスタッフとして加わり、学習支援も行っています。その後は軽運動場で自由に体を動かしますが、大学生も一緒になって遊びます。

月1回程度の土曜日に、週末チャレンジが行われます。館外での体験活動を重視し、多種多様な体験プログラムを準備しています。子どもたちの声を聞き、毎年できるだけ違った活動を取り入れるようにしています。

訪問をした日は、季節のイベントに合わせ、ハロウィンで飾るカボチャのモビールを作成していました。短冊状に切ったオレンジ色の画用紙をホチキスで留める事で、可愛らしいお化けカボチャになりました。思い思いの顔を描き、子どもたちは完成したモビールを飾るのがとても楽しみなようでした。

〈 週末チャレンジ 年間活動計画 〉

1回目	5月	「開講式」 及び「木工クラフト」	7回目	10月	「茶道」体験
			8回目	10月	「福島大学」学園祭見学
2回目	6月	「お菓子作り」	9回目	11月	「陶芸」教室
3回目	7月	「ディスクゴルフ」	10回目	12月	「しめ縄作り」
4回目	7月	「テレビ局」見学	11回目	1月	「スケート」
5回目	8月	「キャンプ」	12回目	2月	「料理」体験
6回目	9月	「カー」			及び「開講式」